

喫煙と新型インフルエンザは関連しています
— ワクチン接種とともに「禁煙」を！ —

1. タバコの煙の気道へ与える影響

- (1) タバコ煙は、4000 種類の化学物質の集合体です。その中には、様々な発がん性物質、ニコチン、オキシダント、ダイオキシン、カドミウム、ヒ素、一酸化炭素などを含まれます。
- (2) タバコ煙は、気道を異物から防御する機能を障害します。
- (3) 気道への細菌付着を誘発します。

2. タバコを吸うと、インフルエンザにかかりやすく、重症化しやすい

- (1) 米国復員軍人 293,958 名のデータ
喫煙により、インフルエンザ・肺炎による死亡リスクは 1.78 倍上昇します。
- (2) H1N1 タイプの A 型インフルエンザが流行したイスラエル軍 336 名のデータ
喫煙者はインフルエンザ感染のリスクが高く、重症化に関わる因子の 4 割は喫煙が原因でした。(H1N1 は今流行している新型インフルエンザと同タイプ)
- (3) インフルエンザの流行があった女性軍人 173 名のデータ
喫煙者は 1.44 倍インフルエンザに感染しやすいのです。

3. インフルエンザ感染に対する禁煙の効果

- (1) 禁煙は、インフルエンザにかかる危険性を減らします。
- (2) 禁煙は、インフルエンザ罹患時の重症化を減らします。
- (3) 禁煙は、ワクチン接種の効果を高め、喫煙継続はワクチンの効果を弱めます。
- (4) 禁煙は、喫煙する人自身の肺の病気を減らし、受動喫煙による家族の気道症状の悪化を予防します。

自らの体のため、新型インフルエンザワクチンを接種されたこのときに
禁煙にもチャレンジしましょう



【参考文献】

- 1) 厚生労働省健康局：新版喫煙と健康：喫煙と健康問題に関する検討会報告書。保健同人社，東京，2002.
- 2) 厚生労働省ホームページ：最新たばこ情報。
<http://www.health-net.or.jp/tobacco/risk/rs120000.html>
- 3) 厚生労働省ホームページ：平成 11-12 年度たばこ煙の成分分析について。
<http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/houkoku/seibun.html>
- 4) A Lidia, Benowitz NL: Cigarette smoking and infection. Arch Intern Med. 164:2206-2216, 2004.
<http://archinte.ama-assn.org/cgi/content/full/164/20/2206>
- 5) Rogot E, Murray JL: Smoking and causes of death among U.S. veterans: 16 years of observation. Public Health Rep 95:213-222, 1980.
<http://www.pubmedcentral.nih.gov/picrender.fcgi?artid=1422715&blobtype=pdf>
- 6) Kark JD, Lebiush M, Rannon L: Cigarette smoking as a risk factor for epidemic a(h1n1) influenza in young men. N Engl J Med 21:307:1042-1046, 1982.
<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/7121513>
- 7) Kark JD, Lebiush M: Smoking and epidemic influenza-like illness in female military recruits: a brief survey. Am J Public Health 71:530-532, 1981.
<http://ajph.aphapublications.org/cgi/reprint/71/5/530?view=long&pmid=7212144>